

議題（１） 第４回協議会の意見と対応方針について

12月13日（火）に実施した第４回協議会で発言された主な意見・指摘事項と対応方針について、下表に示す。

分類	主な意見・指摘事項	発言者	対応方針
1	総合交通計画の基本方針 に示す都市交通のあり方について、ソフト的な施策とハード的な施策を区別するため、順番を整理した方がいいのではないか。	松村副座長	ご指摘に基づき、基本方針 を整理した。
2	総合交通計画の基本方針 (a)に示されているアクセス道路のイメージ画像については、今後の箕面市の整備方針に適さないのではないか。	新田座長	箕面市の整備方針、ならびに、戦略のイメージと一致する画像に差し替えた。
3	総合交通計画の基本方針 (b)に示されている自転車走行空間の整備イメージについては、実施プログラムの基本戦略 2- で説明しているので、ここでは削除したほうが良いのではないか。	新田座長	分かりやすさを考慮して、総合交通計画での表現と、実施プログラムでの表現を整理した。
4	道路整備の必要性については、交通量や混雑度だけでなく、バス路線や自転車交通も含めて検討していただきたい。	山田構成員	公共交通の円滑性や自転車交通の安全性は十分に考慮する必要があると考えており、具体の道路整備については、別途検討を進めることとする。
5	実施プログラムの基本戦略 3- では、キスアンドライドの乗降スペースが1箇所限定されているが、キスアンドライドについては、ニーズに合わせて様々な場所で行われることを考慮する必要がある。	山田構成員	キスアンドライドの乗降スペースについて、考え方は示すが、誤解を招かないようにするため、図示しないこととした。
6	パブリックコメントを行うにあたって、文言の統一を含め、分かりやすい表現とするべきである。	伊藤副座長	表現を工夫するとともに、専門的な表現については、用語集を作成することで補足した。また、概要版の作成を行い、市民に理解いただきやすい資料整理を進めた。
7	パブリックコメントを行うにあたって、説明会の開催は考えているのか。	新田座長	説明会の開催は行っていないが、広報誌への掲載などで周知した。また、北大阪急行線延伸整備計画の説明会において、パブリックコメントの実施についてのPRをあわせて行った。
8	市民に馴染みのある戦略とするため、“戦略”という表現を取り除いたほうがいいのではないか。	伊藤副座長	サブタイトルを「鉄道・バスが便利なまち 箕面」総合都市交通戦略」と定め、市民に理解いただきやすいよう、留意した。